

## 避難所の一つ(中央公民館)は閉鎖中だが、代替施設は決まっていない

12月12日、姫路市の西に隣接する太子町に申し入れに行きました。太子町は、京都府綾部市中上林（なかかんばやし）地区約1,000名の避難先です。太子町役場へは避難者受入れの準備対応についての質問や、大飯原発3・4号の再稼働に反対を表明するよう求めて出かけました。13時半～15時まで、約90分の申し入れでした。京都府北部と兵庫から合計6名が参加しました。



○太子町の担当者 → 総務部企画政策課・森田課長、高見係長

○申し入れメンバー → 京都府1名、兵庫県5名

質問・要望書 [http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/taishi\\_q\\_yobo171212.pdf](http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/taishi_q_yobo171212.pdf)

資料 <http://www.jca.apc.org/mihama/saikado/siryo171212.pdf>

~~~~~

太子町の場合は、若狭の原発から100km以上離れているため原発事故に対する知識が薄く「放射能については、よくわからないので勉強させてもらいたい」という対応で、避難受入れ自治体としては、真摯に耳を傾けて聞いてくださっていました。

とくに、福島からの帰還困難区域から避難されて来られた方から「あの時一番大変だったのは役所の方たちでした。その後、精神疾患を患っている方の比率が高いのも、やはり役所職員です」との言葉を神妙な面持ちで聞いておられました。

受入れの体制はほとんど整っていませんでした。綾部市民の避難所の一つである中央公民館は現在閉鎖になっていますが、代替施設はまだ決まっていないとのことです。中央公民館は、中上林地区の内、殿地区等の94世帯・196人の避難所となっていました。結局まだ決まっています（資料参照）。

また再稼働や避難計画については「枠組みは国や県が決めているので動向を確認したい」という趣旨の発言が続きました。今回の申し入れで、スクリーニング検査基準値や資料の意味と見方を説明し、原発事故への理解を深めてもらうことはできました。当日の回答内容等を紹介します。

### ◆避難元綾部市との連絡

- 綾部市との連絡や協議は、今年の5月はじめに綾部市が来庁し、1時間ほど協議したのち避難所の視察をされた。県の指示で決められたことをしっかりとやろうと話し合った。
- 5月30日には県で4者協議が行われ簡単な打ち合わせをし、後日また検討しようということになった。

### ◆受入れ体制

- 避難所のスペースについては、一人あたり3.5㎡は確保していきたいと思っている。通路な

どは 3.5 m<sup>2</sup>の中に含まれていない。

- 避難所に指定していた閉鎖中の中央公民館は閉鎖になっている。については、綾部市にも伝えてあるが代替施設は未定。
- 要援護者の受入れ人数の把握はしていないが、12月3日に県のモデル事業としての福祉運営避難訓練をした。太子町もモデル事業には入っているもので、今後、検討していきたい。
- 太子町が被ばくした場合の受け入れは難しいが、その時々で検討していきたい。地震などの同時発災の場合には、たくさんの避難所があるわけでないので受け入れは難しい。

#### ◆スクリーニング（汚染検査）の省略など

- 汚染検査の基準（※）などについては、県の動向を見守りたい。検査や汚染の省略については、他の市町もあるので太子町だけが求めるのは難しい。県や他市、専門家意見などの動向を見守りたい。
- 汚染検査基準が緩い低いことについては、専門的な分野なので専門家の意見をまとめて考えていきたい。
- 放射能防御の資機材は持っていない。今後検討したい。
- プール到着時間については兵庫県が2時間と言っているの、それに準じた時間だと思っている。綾部からの避難時間については検査などにかかる時間などで、どれだけかかるかわからないが、今後、訓練などで把握していくしかない。
- 安定ヨウ素剤の備蓄はしていない。今後、県や国の方針が示され、必要があれば検討したい。



※スクリーニングの基準値 40,000cpm (120Bq/cm<sup>2</sup>) は

甲状腺被ばく 300mSv に相当。

「放射線管理区域の外にものを持ち出す基準」4 Bq/cm<sup>2</sup> の 30 倍に相当。

#### 【避難関西からの要望事項についての回答】

- ①汚染検査・除染の省略に反対を！ 綾部市にも反対を求めて！  
→ 枠組みを県が定めているので、動向を確認したい。
- ②太子町が被ばく・被災の場合、避難の受け入れ拒否を！  
→ 程度にもよるが、他市の動向なども見ていきたい。今の枠組みの中で、県などと話し合っていて考えていく。
- ③大飯原発の再稼働に反対表明を！  
→ 国の方でやっていることなので、町からの表明は難しい。
- ④大飯・高浜原発にも神戸製鋼製品が使われていることから再稼働反対表明を！  
→ 避難者受け入れの件でないもので、当町が言える立場にないと考える。

※詳細は、後日、文書回答を送付してもらうことになっています。

2017.12.22 避難計画を案ずる関西連絡会